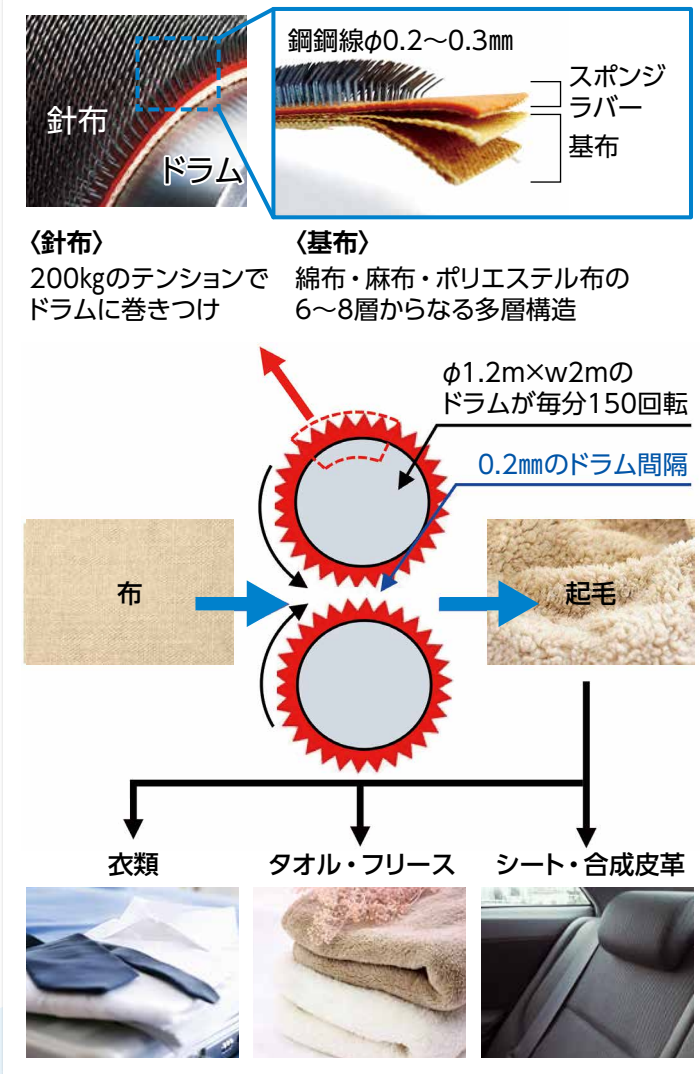


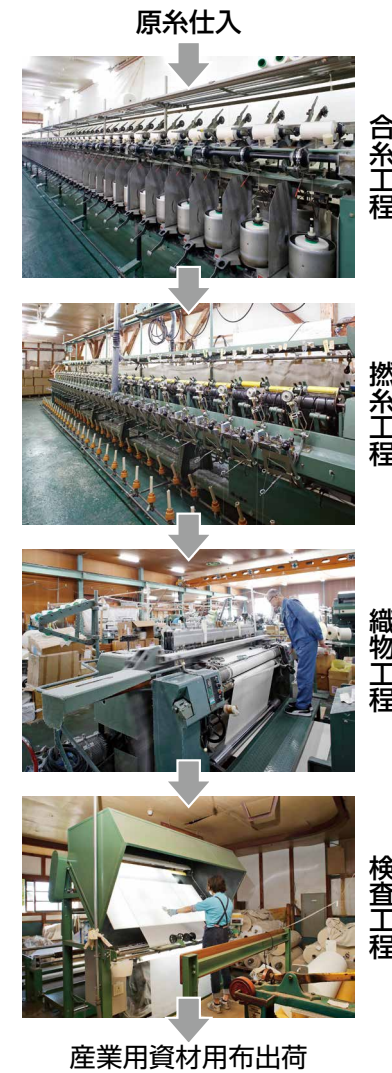
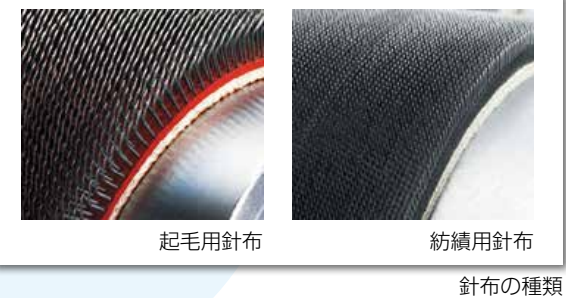
針布用基布に使用する綿布の品質向上と需要拡大

駒田織布株式会社

対象類型 ものづくり技術（材料製造プロセス）
事業類型 一般型（設備投資のみ）



針布と針布用基布の説明
高速回転する大型ドラムに巻き付けられた針布の針により、布の表面を毛羽立たせます。



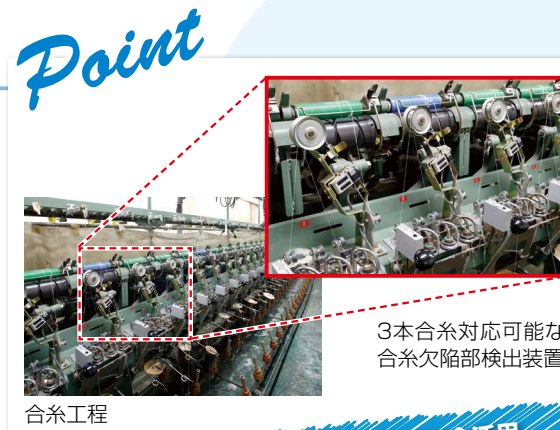
産業用資材用布の製造工程
基布などの産業用資材用布の製造工程です。

本機で針布用基布の品質・生産性がアップ

当社が製造・販売する産業資材用布の一つに針布用基布があります。針布用基布の用途は、フリースなどの最終製品に仕上げる際に布の表面を毛羽立たせるために使用される起毛用針布と、紡績工程で不純物や短繊維を除去し繊維の方向性を揃えるために使用される紡績用針布とがあります。1インチ平方当たり600本植え込まれた細かい針の高精度が最終商品の品質に大きく関わりますが、その高精度を決定する土台が、綿布・麻布・ポリエステル布の6~8層で構成された基布です。基布を構成する1層でも糸欠陥に起因する凸欠陥があると、植針後の針抜けやぐらつきが発生します。当社の針布用基布は高品質を評価頂き、国内では独占的シェアを確保してきました。

しかし、針布用基布も、コスト重視のアジア製品、品質重視のEU製品とグローバル競争が進んでおり、当社の国内シェアを維持するために、アジア製品が追いつくことができません。EU製品の品質をも凌ぐ高品質な針布用基布を製造する必要があります。

そこで、高感度センサーを搭載し従来の検出装置では検出できなかった微細な糸欠陥も感知することができ、2本糸から3本糸にも対応できる合糸欠陥部検出装置（セレナルメジャー）を導入しました。その結果、基布品質の向上に加え、合糸工程の後工程である燃糸工程の不良も低減することができ、従来は外注していた3本糸合糸工程の内製化による生産効率向上も図ることができました。



ものづくり補助金活用
ここがポイント!

(1) 基布品質の向上

・第三者評価機関であるボーゲン品質評価機構の糸欠陥評価において、糸欠陥数が従来の1/10という結果を得ました。

・顧客の針布製造工程で、安定した品質で加工し易かつたとの高評価を頂きました。

(2) 生産効率の向上

・燃糸工程での不良削減と3本合糸の内製化によるリードタイム短縮に加え、最終検査工程の時間短縮も図ることができ、生産効率が大きく向上しました。

当社は、「依頼されたものには全てチャレンジして、織物のプロとして逆提案も行う」というモットーのもと、年間20~30品種の試作開発を行っています。この取り組みの一つとして、経糸にも緯糸にも、5色の先染め糸を用いた帆布の開発に挑戦し、国内で初めて製品化に成功しました。チェックの帆布は、有名カシミアブランドのバック地などに採用頂いています。

「素材から何か新しいものが欲しい」というお取引様の声に、これからのほとんどんお応えしていきます。



今後の展望



COMPANY INFORMATION

「常に品質を織る」機屋として



代表取締役
駒田 勤

当社は1961年に綿帆布を主に製造する機屋として創業し、1964年より自動車用ベルト基布やタイヤの耳部補強材基布、テントシート用合織帆布等の産業資材用布の製造・販売を開始し、現在では産業資材用布が事業の95%以上を占めています。

このような歴史を通して、当社が常に「こだわり」続けていることは、「単に織機を動かす」のではなく、「常に品質を織る」を心がけ、お客様に信頼されるものづくりを目指す」ということです。ですから、お客様からのご相談や試作の依頼があった時には、今までの技術的経験の中で可能な限り検討し最善の返答をしています。

一方、今や全業種においてグローバル化が進み、人件費の安い国へ工場移転が進んでいます。このような中ですが、繊維業界においては、品質管理や技術・納期面では、まだまだ、日本製は優れていると考えています。

当社は、お客様の視点に立ち、よりきめ細かい対応と技術力で「ものづくり」に挑戦・努力しています。現状の製品に満足せず、お客様のご要望をくみ取り、少しでも「おもてなしの心（心くばり）」を加えていく「ものづくり」こそが「MADE IN JAPAN」ではないでしょうか。



会社HP



駒田織布株式会社

代表者名／駒田 勤
資本金／2,000万円
従業員数／13人
創業・設立年月／1961年8月
事業内容／産業資材用布の製造販売
住所／滋賀県高島市新旭町太田796
TEL／0740-25-3466
FAX／0740-25-3449
E-mail／komdashokufu@nifty.com
URL／http://www.k-hataya.net/